

## 調査概要

- **調査テーマ** 【子ども調査】子どもの生活と学習に関する意識と実態  
【保護者調査】保護者の子育て・教育に対する意識と実態  
※第1回は「生活」、第2回は「学習」、第3回は「人間関係」「価値観」について詳しく尋ねている。
- **調査時期** 第1回：2015年7～8月、第2回：2016年7～8月、第3回：2017年7～9月
- **調査方法** 第1回：郵送およびインターネットによる自記式質問紙調査 ※回答者がいずれかの方法を選択。  
第2回：郵送による自記式質問紙調査  
第3回：郵送による自記式質問紙調査
- **調査対象** 全国の小学1年生から高校3年生の子どもとその保護者 ※小学1～3年生は保護者が回答。

学年	子ども							
	第1回 (2015年)		第2回 (2016年)		第3回 (2017年)		パネルデータ	
	子ども 2015		子ども 2016		子ども 2017		子ども 2015-2017	
小学4年生	1,345	3,972 (78.2%)	1,357	3,823 (73.0%)	1,238	3,655 (78.2%)	—	—
小学5年生	1,292		1,245		1,260		—	—
小学6年生	1,335		1,221		1,157		976	[72.6%]
中学1年生	1,343	4,091 (76.1%)	1,178	3,730 (71.4%)	1,076	3,321 (76.8%)	924	2,850 [71.8%]
中学2年生	1,366		1,255		1,077		945	
中学3年生	1,381		1,297		1,168		981	
高校1年生	1,267	3,919 (69.9%)	1,195	3,461 (64.0%)	1,092	3,194 (71.4%)	934	2,640 [65.8%]
高校2年生	1,291		1,115		1,081		898	
高校3年生	1,360		1,144		1,014		804	

学年	保護者							
	第1回 (2015年)		第2回 (2016年)		第3回 (2017年)		パネルデータ	
	保護者 2015		保護者 2016		保護者 2017		保護者 2015-2017	
小学1年生	1,755	4,707 (85.5%)	1,853	4,923 (87.6%)	1,886	5,167 (90.5%)	—	—
小学2年生	1,434		1,668		1,713		—	—
小学3年生	1,510		1,398		1,568		1,444	[82.3%]
小学4年生	1,345	3,975 (78.2%)	1,364	3,863 (73.8%)	1,251	3,674 (78.6%)	1,095	3,154 [73.5%]
小学5年生	1,293		1,247		1,261		1,075	
小学6年生	1,336		1,224		1,162		984	
中学1年生	1,351	4,130 (76.8%)	1,177	3,750 (71.8%)	1,084	3,338 (77.2%)	932	2,882 [72.4%]
中学2年生	1,384		1,260		1,080		950	
中学3年生	1,393		1,297		1,174		1,000	
高校1年生	1,287	3,964 (70.7%)	1,196	3,477 (64.3%)	1,094	3,210 (71.8%)	942	2,678 [65.9%]
高校2年生	1,302		1,115		1,089		915	
高校3年生	1,374		1,143		1,020		818	

※第1回、第2回は、本研究プロジェクトの「調査モニター（小学1年生から高校3年生の子どもとその保護者）」全員に調査票を配布した。第3回は、第1回か第2回の少なくともいずれか一方に回答した人を「調査モニター」として調査票を配布した。第1回（2015年）の「調査モニター」は21,569組、第2回の「調査モニター」は21,485組。第3回の「調査モニター」は19,173組。

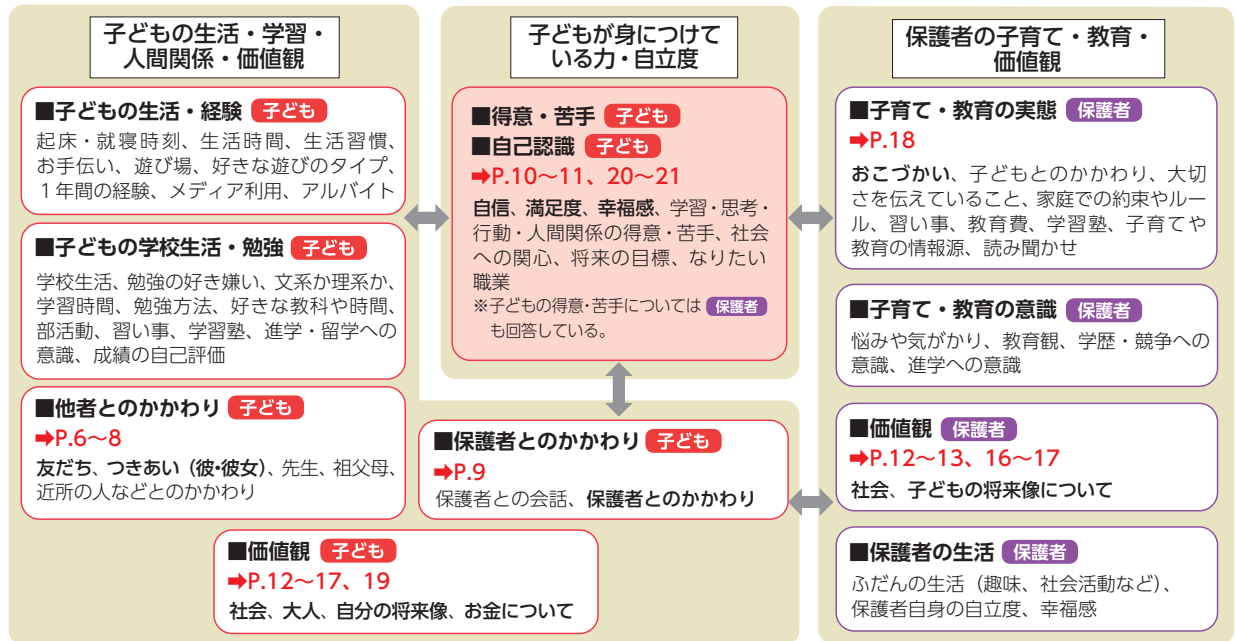
※第1回（2015年）、第2回（2016年）、第3回（2017年）の数値は、各回の有効回収数。（ ）内は有効回収率。

※パネルデータの数値は、第1回（2015年）～第3回（2017年）のすべてに回答した有効回収数（2017年の学年）。[ ]内は第1回に回答した人に占める第3回に回答した人の比率（継続率）。

※学年別の有効回収数は、3学年ごとの有効回収数のうち学年が特定できている回答の数。

## 調査設計

「子どもの生活・学習・人間関係」の意識・実態や「保護者の子育て・教育」の意識・実態が、「子どもが身につけている力」や「自立」の程度とどのように関連しているのか、また、それらが高校卒業時点での「自立」にどのようにつながっていくのかを明らかにできる設計である。



※ 上記以外に、子どもの属性、保護者の属性に関する項目を尋ねている。 ※ 本速報版に掲載している項目を太字で示している。

## データについて

### ● 単年データについて

本文中の **子ども 2017** は第3回(2017年)の子どもの回答、**保護者 2017** は第3回(2017年)の保護者の回答を示している。本速報版では、第3回(2017年)に親子とも回答があったケースを分析している。

### ● パネルデータについて

本速報版のP.10~11では、第1回(2015年)、第2回(2016年)、第3回(2017年)のすべてに親子とも回答があったケースを「パネルデータ」として分析している。「パネルデータ」では、子ども(あるいは保護者)1人ひとりについて、2年前(2015年)、1年前(2016年)の回答と現在(2017年)の回答を比べ、その変化をみることができる。**子ども 2015-2017** は子どものパネルデータを示している。

### ● データを読む際の注意点

- ① 本文中では、小学4年生を「小4生」のように表記している。また、中学1~3年生を「中学生」、高校1~3年生を「高校生」と表記している。
- ② 図表で使用している百分率(%)は、小数点第2位を四捨五入して算出している。そのため、四捨五入の結果、数値の和が100.0にならない場合がある。

## 基本属性

### ● 子どもの性別(学校段階別)

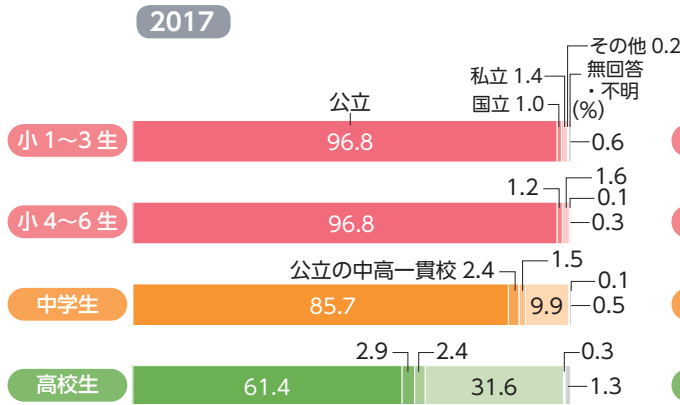
学校段階	2017			2015-2017		
	男子	女子	無回答・不明(%)	男子	女子	無回答・不明(%)
小1~3生	50.5	49.3	-0.2	53.0	47.0	-0.0
小4~6生	47.9	52.1	-0.0	48.0	52.0	-0.0
中学生	48.0	52.0	-0.0	48.4	51.6	-0.0
高校生	48.6	51.4	-0.0	48.1	51.9	-0.0

注1 小1~3生は保護者の回答。

注2 **2015-2017** は2017年の学年。

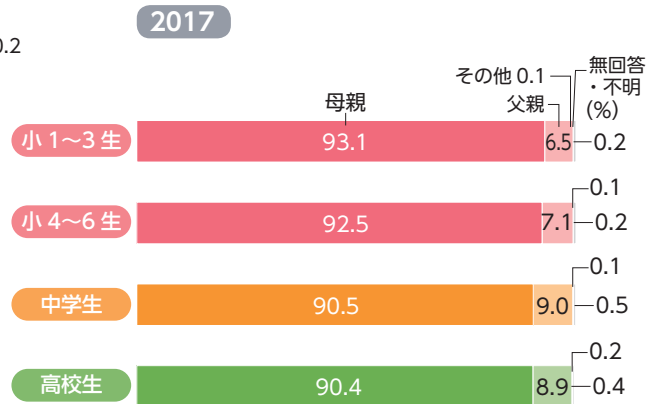
## 基本属性

### ●子どもが通っている学校の種類(学校段階別)



注 保護者の回答。

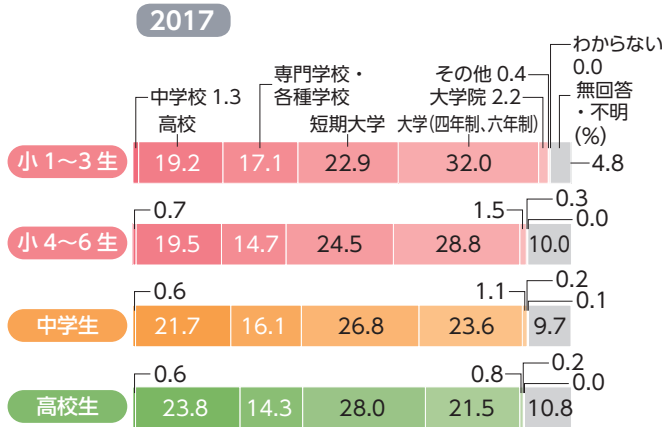
### ●保護者(回答者)と子どもとの続柄(学校段階別)



注1 「その他」は「祖母」+「祖父」+「その他」の%。

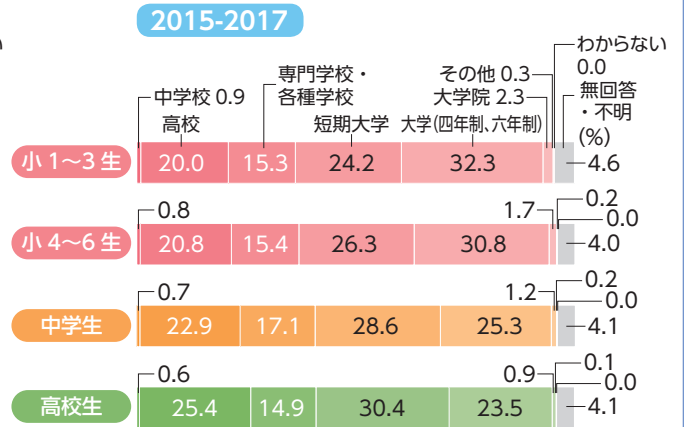
注2 保護者の回答。

### ●母親の最終学歴(学校段階別)

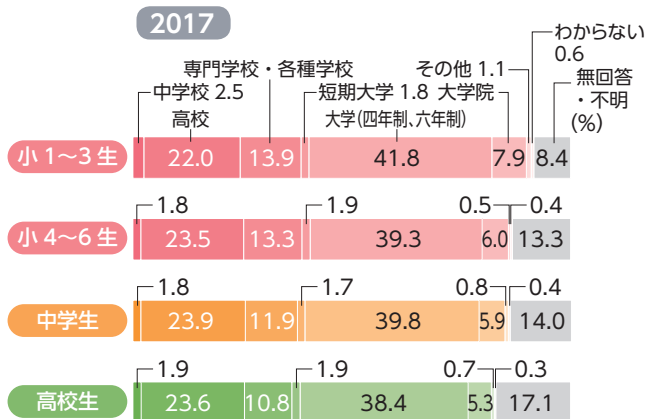


注1 調査初回の保護者本人と配偶者についての回答をもとに作成。

注2 2015-2017 は2017年の学年。



### ●父親の最終学歴(学校段階別)



注1 調査初回の保護者本人と配偶者についての回答をもとに作成。

注2 2015-2017 は2017年の学年。

